

共生・公正・創造



# ユニオン・EYE

<http://www1a.biglobe.ne.jp/jrtu-EWU>

ジェイアール東日本労働組合  
〒108-0014 東京都港区芝5丁目33番36号  
TEL(NTT)03-3453-2107 (JR)057-2290  
発行者/今井 伸 編集者/平 憲治

## 【東労組の内部抗争、最近の動き！ シリーズ3】

# 除名者の激励ボウリング大会が横浜で開催！

東労組横浜地本情報によると、4月21日、反本部派が「除名者である本間・神田たちの激励ボウリング」を100人規模で開催したようである。同機関紙によると、【激励ボウリングはJR東労組の混乱と破壊を意図したものであり、許されるものではない！】と激しく批判している。詳細は、4月24日付の東労組横浜地本組織部報に書いてあるので一部要約抜粋する。

**反本部 = 反東労組でうごめく本間、神田両君の激励ボウリングを許さない！**

4月21日、川崎Aボウルで「アラスボウル（身は東労組、心は東労組にアラスという意味のようだ）」なるものが行なわれた。これは、（今年2月の）中央委員会で組織破壊行為を理由に除名という答申を出された神田・本間両君（現在、再審査請求申請中）の激励と称した集まりであった。

激励ボウリングは、本間、神田両君、制裁処分中の米沢、伏見、田辺、末永、佐藤君たちが参加していた。そして、『本間・神田両君の激励』と知らされずに呼びかけられた運車職場の若い組合員たちが参加していた。

当日は、浦和電車区事件の第45回公判の傍聴券獲得行動やユニオンシアター、公判報告集会を取り組んでいた。彼らの『制裁者激励ボウリング』は、反弾圧の取り組みに合わせての設定であって言語道断、許せるものではない。・・・

反本部 = 反東労組でうごめく人たちは、会社に向かう姿勢がないのである。賃上げや労働条件改善、効率化施策の取り組みも安全の課題も全て、東労組の不信煽りだけで、会社いかに立ち向かうかは一言も主張しない。それは、嶋田たちの価値観は「会社の嫌がることはするな」「会社は我々の防波堤」論が根底にあるからである。従って彼らの言う「普通の労働組合」とは、東労組の御用組合化なのである。

私たちは、「身は東労組、しかし、心は東労組にアラス」の組織破壊者を擁護する人たちによる反組織行為、団結破壊を許さない。・・・

さて、これに対し、反本部派は【組合員のみなさん！聞いて下さい！??? 摩訶不思議なことが起こっています???】という抗議ビラを出している。このビラでは、「ボウリングを楽しんでいると、突然スーツを着た地本・支部の幹部様がいらっしゃいました。そして本部青年部長まで・・・」「カメラ片手に参加者の写真を撮りまくり、今職場では恫喝まがいの事情聴取が行われています」「事情聴取では、東労組には私的な時間などない、ベア600円返せと言ったそうです」「何故！どのようにして会場に来たか？まさか！盗聴？尾行？あ～怖い怖い・・・」など、本部派を手厳しく糾弾している。東労組の内部抗争はますますエスカレートしている。